

実習レポート (インターンシップ)

氏名: ██████████

学校名・学年: 栃木県立足利青洲高等学校 2年

実習日: 2018年9月10日 ~ 13日

実習時間: 8時45分 ~ 3時00分

1. 実習内容 (具体的に行った作業など)

- ・ 糞取り
 - ・ 馬の手入れ
 - ・ 馬房の清掃
 - ・ 馬の朝飼え
 - ・ 馬の昼飼え
 - ・ 鶏の水替え
 - ・ 鶏のえさやり
- 4日間馬房での生活。先ず馬房の掃除から始まり、馬の健康管理、馬は誰よりも自立して生活している力と誇りを教わった。その中でも、環境に合わせた生活をする為、役務を行うことを教わった。
 馬との動物は背中の人と馬との関係が大切である。よく観察するとその表情の豊かさがよく見て取れる。大変な作業と馬との関係が言葉と交わす時、大得意と見られる。今後の人生の為に、4日間を大切に過ごしたい。是非、馬の生活について学びたい。

2. 実習で感じたこと (何を学んだのか、これからの生活にいかせることなど)

命を預かっているという責任を4日間通して実感しました。私はもともと、動物に関する仕事に将来就きたいと思っていました。今回の実習では考えさせられることが多かったです。中でも、普段、経験が乏しいことばかりで、大変なこともあったけれど、やりがいをもっと感じました。私の中で動物に対する仕事への気持ちも固まった4日間でした。他には、馬についていろいろのことを教えてもらいました。馬がいる建物を「馬房」と言ったり、馬に来る時は下に置く部分のことを「鞍」と言ったり、馬と牛との区別は身長147cmで考えると、馬はリラックスマスな動物で、牛は仲良しでいられる。朝飼えという言葉も、たかさんのことを学べました。この経験を思い出さずにいて、自分の将来を向き合っていくこと。